

Case 34-2015:

A 36-Year-Old Woman with a Lung Mass, Pleural Effusion, and Hip Pain

(*N Engl J Med* 2015;373(18):1762-72)

Problem List

#1 右肩痛

1 か月前より。吸気で増悪。乾性咳嗽と間欠的な熱(最高38.1°C)、副鼻腔痛、鼻汁、眼窩周囲紅斑、呼吸困難を伴う。

#2 乾性咳嗽、呼吸困難、胸痛

1 ヶ月前より。手術後に再発。

#3 胸部異常陰影(右肺中葉の腫瘤、中隔肥厚、縦隔・肺門リンパ節腫脹など)

初診 11 日前に指摘。腫瘤は 5.8x4.9cm 大。抗菌薬で縮小せず。手術後 6 ヶ月後に再発。

#4 左右胸水

漿液性の胸水。悪性腫瘍は検出されず。手術後に再発。

#5 小球性貧血

#6 WBC 高値

#7 Plt 高値

#8 間欠性の発熱

#9 左下腹部の不快感

#10 臀部痛

初診約 7 ヶ月後より。特に受傷起点などなく出現。

#11 水頭症、海綿状奇形の既往